

n を正の整数とし、 n 個のボールを3つの箱に分けて入れる問題を考える。ただし、1個のボールも入らない箱があってもよいものとする。

以下に述べる4つの場合について、それぞれ相異なる入れ方の総数を求めたい。

- (1) 1から n まで異なる番号のついた n 個のボールをA, B, Cと区別された3つの箱に入れる場合、その入れ方は何通りあるか。
- (2) 互いに区別のつかない n 個のボールをA, B, Cと区別された3つの箱に入れる場合、その入れ方は全部で何通りあるか。
- (3) 1から n まで異なる番号のついた n 個のボールを、区別のつかない3つの箱に入れる場合、その入れ方は全部で何通りあるか。
- (4) n が6の倍数 $6m$ であるとき、 n 個の互いに区別のつかないボールを、区別のつかない3つの箱に入れる場合、その入れ方は全部で何通りあるか。

< '96 東京大 >

【略解】

- (1) n 個のボールの行先は各々3通りあるため
 3^n 【通り】 … ㊦

- (2) n 個の○と2本の仕切りの並べ方を考えて

$${}_{n+2}C_2 = \frac{(n+2)(n+1)}{2} \text{ 【通り】 … ㊦}$$

- (3) (i) 空箱が2つあるとき

箱に区別があれば、3通りだが、実際には3箱の区別はない。よって、1通り

- (ii) (i) 以外のとき

求める場合の数を a 通りとする。

この a 通りに対して、箱に区別をつけると a 通りそれぞれに対して $3!$ 通り分の区別が発生する。

$$\text{これより、} a \cdot 3! = 3^n - 3 \text{ であるため、} a = \frac{3^n - 3}{6}$$

$$(i), (ii) \text{ より、} 1 + \frac{3^n - 3}{6} = \frac{3^{n-1} + 1}{2} \text{ 【通り】 … ㊦}$$

- (4) $n = 6m$ ($m = 1, 2, \dots$) として

$$\begin{cases} x+y+z=6m \\ x \leq y \leq z \end{cases} \text{ を満たす非負整数の組 } (x, y, z) \text{ の総数を求める。}$$

[1] $x=y=z$ のとき $(x, y, z) = (2m, 2m, 2m)$ という1通り

[2] $x=y < z$, または $x < y = z$ のとき

$$\{0, 0, 6m\}, \{1, 1, 6m-2\}, \dots, \{3m, 3m, 0\}$$

という $3m+1$ 通りから、 $\{2m, 2m\}$ を除く $3m$ 通り

[3] $x < y < z$ のとき

このときの (x, y, z) の組の総数を b 通りとする。

[1], [2], [3] で箱に区別を付けたものの総数が(2)で考えた

$$\frac{(n+2)(n+1)}{2} \left(= \frac{(6m+2)(6m+1)}{2} \right) \text{ 【通り】}$$

となるため

$$1 + (3m) \cdot \frac{3!}{2!1!} + b \cdot 3! = (3m+1)(6m+1)$$

これより、 $b = 3m^2$ を得る。

以上 [1], [2], [3] から、 $1 + 3m + 3m^2$ 通りであり、 $n = 6m$

すなわち $m = \frac{n}{6}$ であることを考えると

$$\frac{n^2}{12} + \frac{n}{2} + 1 \text{ 【通り】 … ㊦}$$